



# 絆

教育目標「気概にあふれ主体的に考え行動する生徒」

## ～小さな学校の大きな誇り～

花巻市立湯口中学校

校報 No.19

令和8年6月12日

文責：校長（菊池）

### いざという時に、人を助ける人になるために

2年生は6月8日（月）の2時間、1年生と3年生は6月9日（火）に1時間、「心肺蘇生法の意義や目的を知り、命を救う心肺蘇生法とAED（自動体外式除細動器）の使い方を学び、練習する。」等を目的として、心肺蘇生法・AED講習会を実施しました。講師には、花巻中央消防署や花巻南温泉分遣所の署員の方々をお迎えしました。本校では心肺蘇生法の確実な定着を目指し、毎年実施しています。初めて取り組む1年生の姿とすでに2回学習した3年生の姿を比較すると、積み重ねた学習の跡を確かめることができました。



【2年生】

### 3【生徒の感想】

心肺蘇生法についてよく分かりました。AEDの使い方を復習することができてよかったです。これからの、人がもしも倒れていたら、今日、講習でやったことをよく思いだして助けます。そして、胸骨圧迫もがんばりたいです。胸骨圧迫をしたときにとってもつかれてしまったので、体力をつけたいと思いました。（1A佐藤貫太さん）

人が倒れているときの対処法も分かったし、AEDの使い方も分かった。胸骨圧迫は、人差し指、中指、薬指の三本指を並べた深さの分、押し込むんだと分かりました。担架の使い方、簡易的なものの作り方や担架がないときの人の運び方などが分かった。しっかり家でも万が一そのようなことがあったら、そのようなことが起こる前に、家族で話し合っどどのようなことをどのようにすればいいかを確認しておいて、いざとなったときのために備える。これからの人生に活かしていきたいです。

（2A金澤凜斗さん）

今日は、昨年学習した心肺蘇生法を復習することができたし、復習したことをしっかり覚えることができた。心肺蘇生では、深く押すだけじゃなく、リズムよく押さなきゃいけないことが分かったし、AEDのパッドを貼るのは、右左反対でも心臓を挟めばよいことや小さい子どもは背中と胸に貼ればよいことが分かった。担架のところでは、家にあるものだけで人を運ぶ方法を知れた。これからは活かしていきたいらいいと思う。（2A佐々木千花さん）

今回の救命救急講座を受けて、緊急時の対応について多くを学ぶことができました。特に心肺蘇生法やAEDの使用方を再度体験したことで、もし、目の前で人が倒れた場合にどのような行動をすればよいか分かりました。今回の救命救急講座では、心肺蘇生法やAEDの使用法だけでなく、人命救助において周囲の人と協力することも大切だと分かりました。今日学んだことを緊急時に活かしていきたいです。（3A齊籐心咲さん）



【2年生】



【1年生】



【3年生】

## 失敗とはつまづくことではない。つまずいたままでいることである。

6月10日（水）の5・6校時に、2・3年生を対象に、産婦人科医の秋元義弘氏を講師にお迎えしてライフスキル講演会を開催しました。

秋元医師は、長らく県内の県立病院で産婦人科医として診察にあたりながら、若い世代の妊娠や人工妊娠中絶の状況を憂い、正しい知識を身に付けてもらうために、中学校や高等学校の求めに応じて「ライフスキル講演会」を開催し、生と性の問題についてお話をする活動を続けておられる先生です。



講演では、産婦人科医の視点から、正しい知識を身に付けることの大切さ、人工妊娠中絶、避妊、性感染症、デートDV、人を愛すること等についてお話いただきました。

いただいた資料を改めて見返すこと、また、大切に取っておいて、1年後や2年後、数年後に見返すと新たな気づきがあるかもしれません。

### 【生徒の感想】

妊娠したら産むしかないと思っていたけれど、途中で胎児を取り出せると知って驚いた。自分自身で責任をもって子どもを育てられないときには、子どもを産むような行いはしないでおこうと思った。自分の未来は自分で決め、責任をもてる大人になろうと思った。（2年女子）

マスクをつけてもほとんど意味がないということが分かった。子育て、妊娠はとても簡単なことではないということがより分かった。そして、命の大切さが改めて分かったので、これらを今後活かしていきたい。（2年男子）

自分の体は自分で守ろうと思った。中学生でも出会い系のアプリを使う人がいると初めて知った。自分もいつかなるかもしれない内容だったので、しっかり覚えておきたい。（2年女子）

自分で抱え込まず、相手に相談することがとても大切だなと思いました。自分の体も心も相手のことも大切にしながら前を向いて笑顔で生活していきたいし、いやな時は断り、協力するときは協力するなどの自分の気持ちを相手にちゃんと伝えていきたいなと思いました。（3年女子）

異性のことを知るのもとても大切だと思ったし、相手を守るために自分のことを知ることの重要性を学ぶことができました。ネットで玄関に貼れない内容は出さない、知らない人から連絡がきても反応してはけないと改めて思いました。あの日起きたことなどを受け取り方を変えて前向きに進んでいこうと思ったし、自分の心を整えていこうと思いました。このことを自分事として考えて、これからの生活にも生かせるようにしていきたいです。（3年男子）

女性は1ヶ月30日間のうち10日はメンタルがやられているみたいなのを話していて、初めて知ったし、それでも元気な姿を見せてくれるというのに感謝をもち、辛いときにはサポートし、思いやりをもっていきたいと思いました。最後の動画を見て、人生1人では乗り越えていけないし、誰かの支えがあるからこそここまでこれているというので、日頃からみんなに感謝したいし、支えてあげられるようになりたいです。（3年男子）

自分の心や身体を大切に、相手を尊重しながら支え合っていくことの重要性を改めて知ることができました。正直、びっくりする内容も中にはあったけれど、どれもすごく大切だと思ったので、ライフスキル講演会で学んだことを忘れずに、これからの未来に役立てていきたいです。（3年女子）

授業では教えてくれない細かい内容まで分かった。「愛している」と「支配したい」という言葉は近い意味だと分かった。相手を思いやるのが大切だと思った。自分たちそれぞれが大切だと思った。相手が1人だけでも大丈夫じゃないことを知ることができた。表情・態度・言葉を整えると心が整うことが分かった。（3年女子）